



## 6. 小見出し符が使えない。 棒線 ( ⋮⋮ ) を覚えよう！

2. 点字研究部 構成メンバー  
幼：高橋、小：道村・猪股・砂田、中：藤岡・西田

この「幼、小、中」を小見出し符にするには違和感がある。むしろ所属や補助的な内容である。また、小見出し符を使うと、1行ずつ書かなければいけないので、幼は1名しかいなくて行がもったいない。できれば羅列して収まるだけどんどん書いていきたい内容である。

棒線 ( ⋮⋮ ) 前後を関係づけるのに取っても便利。少しマス数は多めになるが、はっきりとつながりが分るし、どんどん行末まで書き進められる。ここでの語の区切りは、名前の区切りに中点、学部の区切りに読点を使った。

⋮2⋮ てんじ けんきゅーぶ こーせい めんばー  
よー ⋮⋮ たかはし ⋮⋮ しょー ⋮⋮ みちむら ⋮⋮ いのまた ⋮⋮  
すなだ ⋮⋮ ちゅー ⋮⋮ ふじおか ⋮⋮ にしだ

カッコ ( ⋮⋮ ⋮⋮ ) を使ってみる。  
(カッコは補足的内容に使うので、見出し的に使うのはあまりお薦めではありません。)

⋮⋮よー⋮⋮ たかはし ⋮⋮しょー⋮⋮ みちむら いのまた  
すなだ ⋮⋮ちゅー⋮⋮ ふじおか にしだ

(ここでの名前は、一マスあけにしてみた。カッコで部が区切られているから支障はない。)  
では、こんな同性が混じってしまった場合はどうでしょうか。

普：鳥居・杉山・黒沢、専：鈴木一・鈴木和・持田  
⋮⋮ふ⋮⋮ とりい すぎやま くるさわ ⋮⋮せん⋮⋮  
すずき はじめ すずき かずこ もちだ

(普通科の人の名前は一マスあけでも構わないように思うが、専攻科に同性が二人いて、その区別をしなければいけないことから、最初から名前の間を2マスあけにした。これらは、中点・読点を使うことによっても区別できる。) 各部署の所属が一人の場合、いろいろな記号を使うよりも、所属を後にカッコで書くとすっきりする。

幼：高橋、小：猪股、中：西田、普：鳥居、専：持田  
たかはし ⋮⋮よー⋮⋮ いのまた ⋮⋮しょー⋮⋮ にしだ ⋮⋮ちゅー⋮⋮  
とりい ⋮⋮ふ⋮⋮ もちだ ⋮⋮せん⋮⋮

## 7. 様々なカギやカッコ、注意を引く印や強調。 墨字記号に惑わされない！

第2カギ ( ⋮⋮⋮ ~ ⋮⋮⋮ ) は、< > [ ] などに使えるが、意味は強調！  
第2カッコ ( ⋮⋮⋮ ~ ⋮⋮⋮ ) は、< > { } などに使えるが、意味は補足説明！  
二重カギ ( ⋮⋮⋮ ~ ⋮⋮⋮ ) は、カギの中にさらにカギが必要な時に使うが、単独で書名などに使える。  
二重カッコ ( ⋮⋮⋮ ~ ⋮⋮⋮ ) は、カッコの中にさらにカッコが必要な時のみ。  
\* は、どうしても書く必要がある時に、星印 ( ⋮⋮⋮ ) を使う。  
箇条書きの項目前によく使われる・(黒ボチ) は省略する。